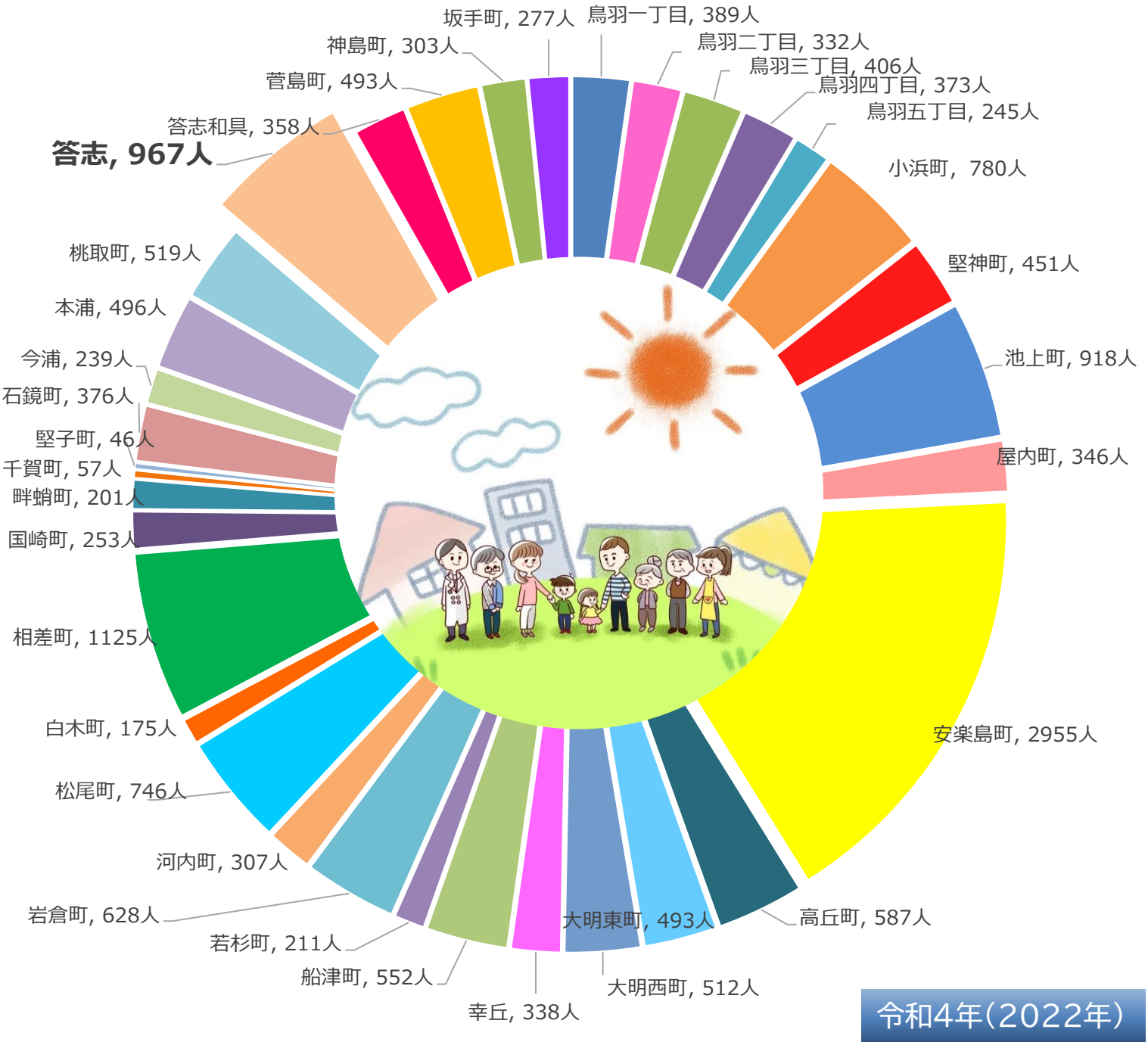
答志

くらしに役立つ情報を紹介！

まちのカルテ



令和4年(2022年)

＊この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会　地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？
だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、８０５０（はちまるごまる）問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」
「気になることがあるので相談してみようかな」
そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
町内会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
くらしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・・・・１０
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
人口推移から考える今とこれから・・・・・・・・・・・・１４
まちトークでまちの未来を考える・・・・・・・・・・・・１５
答志×まちトーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4 育成会　あさりほり

5

6
上旬　　老人クラブ　第 1 回草刈り
答志島 3 町クリーンアップ作戦
15 日　祷屋祭　子どもみこし
下旬　　海女の祈願祭
30 日　大祓い

7 天王祭

8
初旬　　町内会草刈り
漁協　港湾清掃
夕涼み会
盆踊り
火入れ
31 日　おいやれ

9 保小中合同運動会
敬老会

10 老人クラブ　第 2 回草刈り

11

12 育成会　もちつき大会
31 日　大祓い

1 消防団出初式
4 日　祷屋祭

2 神祭

3 青年団、消防団　入退団式

答志について

鳥羽港の北東約 2.5 ㎞に位置する鳥羽市最大の島の集落のひとつ。三重県でも有数の漁獲高を誇る漁業と、縄文時代からの歴史、そして伝統文化を継承しているまちです。そのひとつに、戸籍上の兄弟ではない人同士が、終生、兄弟以上の付き合いをする制度「寝屋子制度」があります。　　（ＨＰ　鳥羽市／答志島（city.toba.mie.jp）　より一部抜粋）

町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）

役員	«役員数　　全 14 名» 会長：西川豊幸　　副会長：１名　会計１名 他役員：９名　　監事：２名
任期	２年
組数	16 組
加入状況	加入世帯：290 世帯
活動内容	役員会　月１回 町内美化清掃活動、蜂の巣の除去、イノシシの駆除、子ども福祉活動、町内各種行事主催・共催、防犯灯維持管理
周知方法	広報誌：月１回（町内会報） 町内有線放送：行事案内、緊急放送 掲示板：６箇所 答志町内会のグループラインがあります。（連絡のみ 150 人近く加入）
防災組織	自主防災組織があります。 有事の際には消防団、漁協運営委員、管理委員、漁協青壮年部、町内会役員および青年団員で動きます。

答志町内会では、行政につなぐべき事案は速やかにつなぎ、自立してやるべき事案は自分達の努力で達成できることを目指して、町民の先頭に立って日々活動しています。

まちのグループ

鳥羽磯部漁協答志支所

運営委員長：濱口　利貴

主な漁業

一本釣、刺網、船曳網、バッチ網、底曳き網、海女、黒のり養殖、すくい網、たこつぼ漁など２０の業種に分けて取り組んでいる。

答志集約市場が優良衛生品質管理市場に認定（全国初）・・・場内では帽子や長靴はもちろん、飲食も禁止し衛生管理に努めている。

答志支所の主な活動

・藻場作り（天皇杯受賞）

・全国から春と秋には海辺の学習で小学校や中学校、大学から視察に来られ、漁業についての講演も行っている。

・答志中学生にわかめの養殖や藻場作りの体験を実施。郷土愛を育てるふるさと学習に協力し、「島で漁師をしたい！」という気持ちを育み後継者対策もしている。

・答志町の主な行事は漁協が中心となっているものが多い。

・緊急時、やはた丸の出動

婦人部の主な活動

・海女や離島振興、海岸清掃など漁協に関する活動をしている。

・現在は婦人会と合併しているが、婦人部部長も婦人会会長とは別に設置している。

答志老人クラブ　パールライフ鳥羽

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています。

主な活動

- 神祭にて演芸・踊り・歌の協力
- 6 月と 10 月、町内～墓地までの草刈り
- 10 月には答志・和具の合同研修会があり、歌や踊りで交流をします。
- 11 月にはしめ縄作りの注文を受けて作っています。
- 1 月の新年大会では、米寿の方を招待して踊りや歌で楽しみます。
- 毎週金曜にはカラオケを楽しんでいます。

婦人会

女性によって組織された団体で、祭りや各行事で踊りを披露したり、町内会行事の手伝いをおこなっています。

主な活動

- 町内の各行事・祭りにて踊りを披露し、盛り上げています。
- 浜の草刈り・3 町合同の草刈りへの参加
- リサイクルセンターでのリサイクル積み込みの手伝い
- 子どもたちの稚魚・稚貝パレードの手伝い

青少年育成会

町内会や漁協、老人会、婦人会、青年団、警察など答志中学校区にある全ての団体で構成され、様々なイベントを実施している。イベントは誰でも参加でき、スタッフも限定しない。支える人も支えられる人も主役は全員。

主な活動

- 4 月　　みんなの潮干狩り
- 8 月 12 日　みんなの夕涼み会
- 12 月　　もちつき大会

青年団

中学卒業後から 27 歳までの男性が加入して、地域の行事の担い手となって活躍しています。

主な活動

・1 か月に 1 回、定例会議を行って色々な決め事をしています。
・天王祭、七夕、神祭など、地域の祭りのほとんどの行事の準備、手伝いを行っています。

鳥羽市消防団　答志分団　第 1 部、第 2 部、第 3 部

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。

主な活動

・火災予防への啓発活動や、防御の訓練
・海難事故の対応(船で出動)
・救急の搬送（漁協と協力して鳥羽まで手当、搬送）
・答志小・答志保育所の子ども達が防火パレードを行う際、一緒に回って啓発活動を行います。

文化保存会(ロマン会、ひまわり会)

主な活動

・神祭の演芸
・市民文化祭への出演
・遊歩道の草刈り（年 2 回）や整備など地域の環境整備も行っています。

答志健康いきいきサロン（ふれあい・いきいきサロン事業）

地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方で、楽しい時間を過ごしています。

主な活動

・第 2、4 水曜日　19：00～21：00
・ビデオを見ながらいきいき体操を行い、その後楽しく茶話会をしています。
・みんなで次の内容を考えながら運営していきます。

ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします

答志にこにこ広場

開催場所： 答志コミュニティセンター
問い合わせ：健康福祉課　子育て支援センター　TEL:0599-25-7225

鳥羽市子育て支援センターの職員が出向き、子育て中のお父さん・お母さんの仲間づくりをする場所やお子さんと一緒に楽しめる遊びの提供、子育てに関する相談を受けています。

主な活動

- **絵本や紙芝居を読んだり、リースづくりなどの季節に応じた作品作りなど、親子でほっとできる広場です。**
- **子育て相談もおこなっています。**

答志島活性化２１委員会

「鳥羽市の活性化は答志島の活性化から」のスローガンのもと、漁業と観光業の振興、漁村文化の伝承、島外からのお嫁さんたちの交流、シーカヤック大会などを行ってきました。

主な活動

- **現在は、年に１回ウォーキングのイベントを開催して、健康管理の機会をつくっています。**

答志小学校　学校運営協議会(コミュニティスクール)

学校運営協議会は、学校と保護者、地域住民が一体となって学校運営の改善や児童の健全育成に取り組み、「地域とともにある開かれた学校づくり」を進めることを目的としています。
学校だけでなく、答志のいろいろな人の力を借りて、これまでよりも子どもたちをよりよく育てていく会にしていきたいと考えています。

主な活動

- **児童が減少し複式学級が増えていく学校の現状を共有し、ボランティアやゲストティーチャーとして教育活動に協力していきます。**
- **地域で子どもが安心・安全に生活するために、自転車の乗り方、あいさつ、帰宅について等の声かけを行っていきます。**

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

答志民生委員：濱口　幸代　　TEL：0599-37-2367
濵﨑　靖導　　TEL：0599-37-2070

私たちは厚生労働大臣に委嘱されて活動しています

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

主任児童委員（鳥羽市全域で３名）

主任児童委員：小竹　由起子、池田　裕治、上村　裕子
問い合わせ　：鳥羽市社会福祉協議会　　TEL：0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

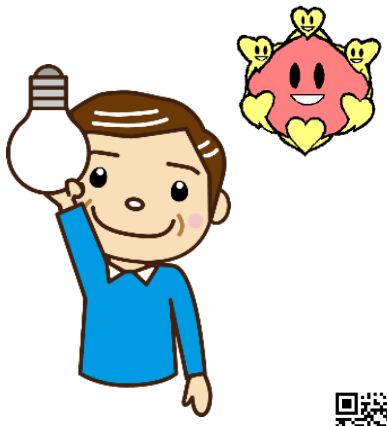
答志地区　：勢力　恵美子、鎌田　朝美
問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会　　TEL：0599-25-1188

私たちは鳥羽市社会福祉協議会会長に委嘱されて活動しています

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。

ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188



病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。

ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶

まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ　鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
電話・メール・窓口・訪問　いずれかの相談になります

メール相談専用フォーム
※メール相談は回答までに数日お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいか分からないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー)が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

こんなお困りごとはありませんか？

- □ 近所の人の様子が心配
- □ 誰ともつながりが無くてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- □ モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- □ 福祉の相談先がいろいろあって分からない
- □ 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのか分からない
- □ ボランティアのことはどこに相談したら良いのか分からない
- □ からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- □ 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- □ 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのか分からない
- □ 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方が分からない など

相談支援の流れについて

専門的な支援

相談に応じて、専門機関と連携します。

さまざまな理由でお困りの方

・電話相談　・メール相談
・訪問相談　・窓口相談

まるごと相談

困りごとの整理・受付

問題の解決までの流れを一緒に考え、様々な制度やサービスの調整を行います。

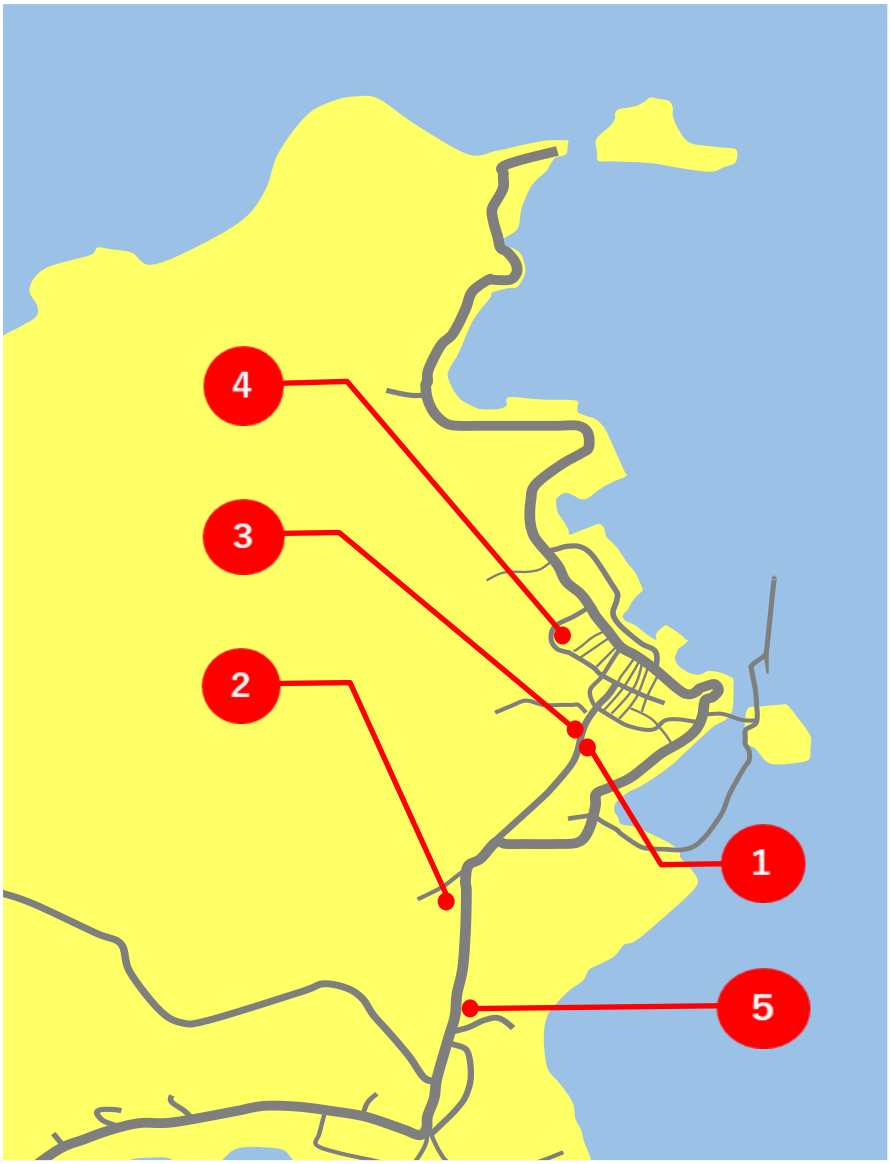
問題解決へ

地域で支え合う関係づくり

解決に向けて、地域のボランティア・民生委員児童委員・地域福祉推進員などと共に歩みます。

つどいのマップ

憩いの場や公園など地域の方が集える場所を
マップにしました♪



1 コミュニティセンター憩の家

2 つばき公園

3 舞台の角

4 寝屋子の館

5 コミュニティアリーナ

生活情報

生活

●食料品店
　タケナカ（よろづや）、八百安、はまよし（パン）
●食事処
　喫茶みはま、ロンク、マルト、チェック、喜久屋
●ガソリンスタンド　丸武石油店　漁協
●理容店　武中理容店、パーマとよ
●電気屋　タケナカ

保育所

●答志保育所

ゴミの集積方法

●可燃ごみ　月、金
　＊7 月中旬～9 月中旬は水曜日も回収します。
●金属ごみ・布団類　月 1 回
●粗大ごみ　3 か月に 1 回
●リサイクルごみ、段ボール、本・雑誌・新聞紙・チラシ等
　2 週間に 1 回土曜日だが、リサイクルセンターは毎日開設しています。

桃取診療所行きバスについて

●　診療所の診察日に運行しています。
　旧漁協前発　和具ハマウ前経由　桃取診療所行き
　8:30　と　13:00　（旧漁協前発）

福祉事業所

●医療法人豊和会　デイサービスセンター答志島

公共機関

●答志連絡所

公共交通機関

●鳥羽市営定期船

緊急時の救急船

●自家用船が基本であるが、安盛丸、やはた丸を頼める場合もある。
（ただし、コロナの場合は自家用船がだめなら消防本部へ）

避難所

●津波避難場所
　答志保育所、つばき公園
●風水害避難場所
　洪水/高潮：答志保育所、
　　答志コミュニティセンター
　土砂：
　指定避難所：答志保育所、
　　答志コミュニティセンター

宿泊施設

●旅館　定洋、美さき、海女乃島荘、
　　中村屋、やしま旅館、
　　ニューやま七
　民宿　富栄、角勢

教育機関

●鳥羽市立答志小学校
●鳥羽市立答志中学校

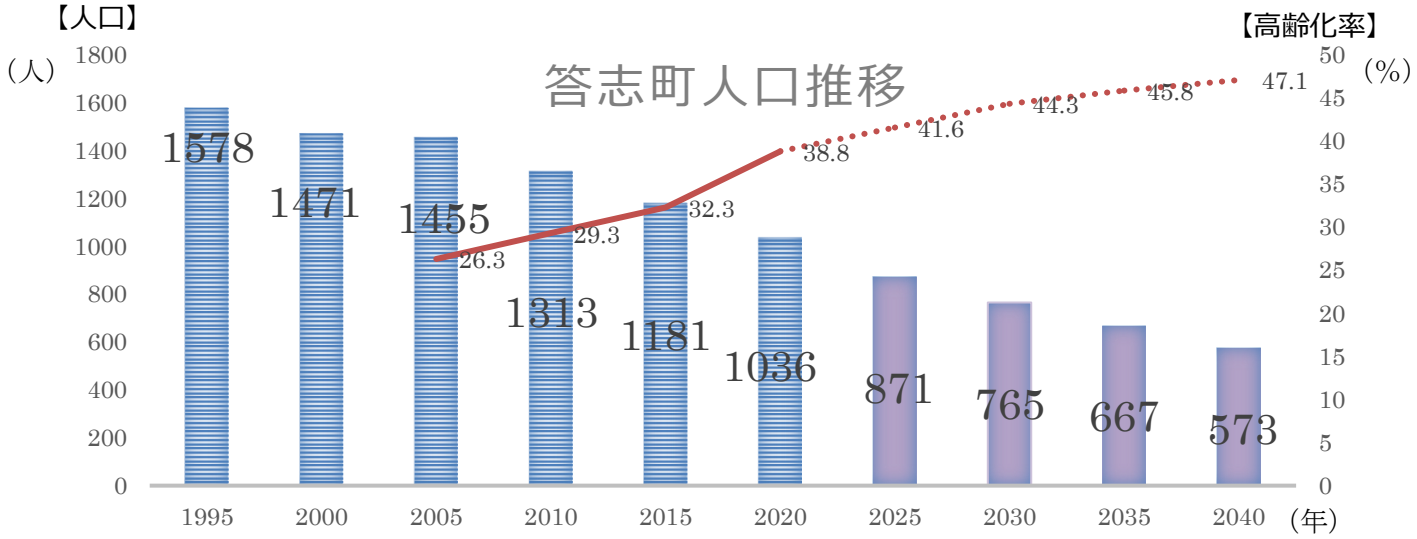
医療機関

●おち歯科医院

人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	老齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
答志町 **967 人**	79 人 (8.2%)	485 人 (50.1%)	403 人 (41.7%)	346 世帯	41.7%
鳥羽市全体 **17,437 人**	1,492 人 (8.6%)	8,938 人 (51.2%)	7,007 人 (40.2%)	8,258 世帯	40.2%

（住民基本台帳　令和４年３月末現在）



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大事です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。

まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考える地域福祉懇談会を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか？

まちトークの様子

☆プログラム内容☆

① 【講演】地域共生社会の実現に向けて　鳥羽市健康福祉課

② 【講演】今から考える！地域力強化！　鳥羽市社会福祉協議会

③ まちトーク

まちトークの申し込みは鳥羽市社会福祉協議会までどうぞ！

答志×まちトーク（令和元年６月 26 日　第１回まちトークにて）

答志町のより良い未来の為に地域のみんなで考えました。

地域の強みや良いところ

子どもは大人とコミュニケーションとれている

どの家にも声をかけ目をかけてやる大人の姿、見守り

島全体で子育て。子どもたちを大切にする。
子どもたちに、悪いことをしたときに注意できる

平和でけんかはあるけど殺人はない、犯罪はほとんどない、安全

子どもたちであそべる安全な遊び場

人づきあいが良い、近所におすそ分けをする

誰にでも声掛けする

5 時になるとみんな家へ帰ってくる

静かでよい。

教育がしやすい島、不登校がないところ

人と人との強い絆

朋輩と飲める

生活しやすい

仲間意識がある

皆がどこの子かわかっている
島外の人と区別できる

家族が多い

寝屋子、朋友会による絆のまち

子どもたちを日常的に見守りしている

墓がきれい（先祖を大事にしている）

祭りなどみんなでもりあがる

治安が良い

コミュニケーション能力が高い

緊急の時(事故・災害)助け合いができる

漁業、観光、歴史のまち

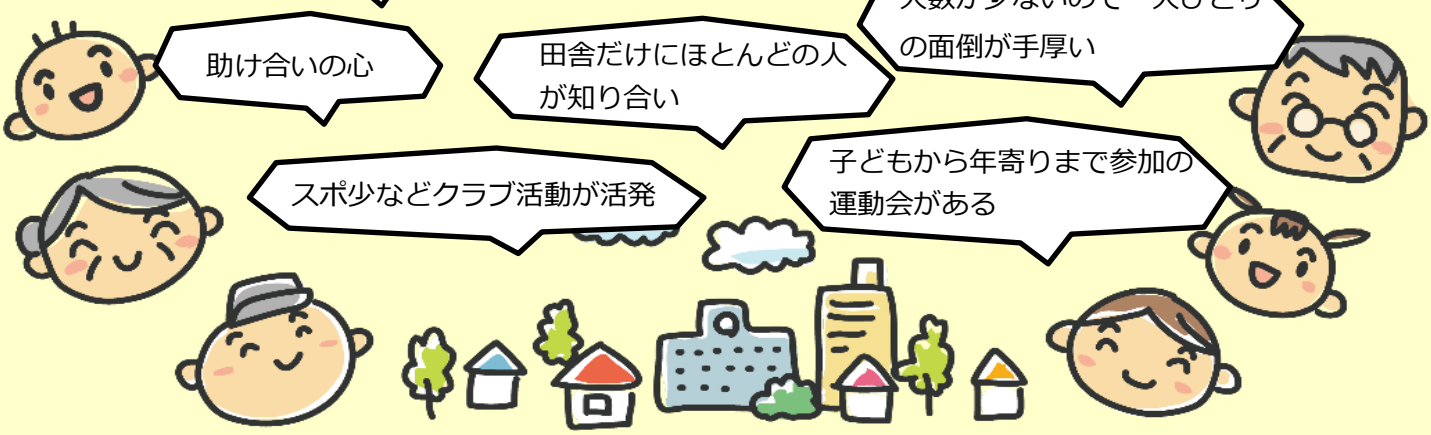
人数が少ないので一人ひとりの面倒が手厚い

助け合いの心

田舎だけにほとんどの人が知り合い

スポ少などクラブ活動が活発

子どもから年寄りまで参加の運動会がある



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

雇用・仕事

・お客さまが答志へ足が向いてきてほしい

保健・福祉・医療

・0 歳からの土曜保育
・定期健診が一日がかり
・夜間医療がない
・病院へ行くのに半日、一日がかり

社会参加・教育

・学校を残したい
・祭りの存続の心配
・中学校がなくなる

安全・交通

・空き家がこわれていて近所に迷惑
・災害への対策がまだまだ深刻でない
・橋がない
・シートベルト、ヘルメットをつけていない
・世古にバイクなどがたくさんおいてあり、もしものときは困るかもしれない
・子どもの飛び出しがある
・船賃が高い

居住環境

・獣害
・焼却炉がない。夏にゴミが匂う　ゴミ問題
・物価が高い
・買い物をするのに船に乗っていかないといけない
・店が少ない
・駐車場が少ない
・空き家がある
・はなしあう場がない
・子どもの遊ぶところが少ない
・野良猫に対する餌付け問題

人のこと

・後継者がいない
・町の人同士の嫌な噂話
・島外からの人を受け入れるときに壁がある
・島を出ていく人が多くなっている
・人口減少。若者、子どもが少なくなってきた
・近所がうるさい。噂の広まるのが早い

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

・答志で生まれた子どもが答志で大きくなったら人口は減らない。
・お金を出し合って医者を育てる。
・下を向いて歩いている子どもに声をかける。

・祭りごとを協力する。
・共同作業。　奉仕作業。
・昔からの行事は続けていく。
・ビールを飲みながら話し合いの機会をつくる。

・経済が活性化することによって人口減少を食い止めることができると思う。
・橋を架けてほしい。
・意見が言える場で進んで話をしていく。
・フリー学区にして市外のみでなく、市内でも入学させる。
・お酒を飲んだら車に乗らない。
・人を増やす。
・医療の充実。
・案があればやっている。なかなか難しい。
・働き口をみつけないといけない。

鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ

福祉ウェーブ

公式インスタグラム

公式フェイスブック

まちのカルテ

初回アセスメント：2019 年 7 月 10 日

最終更新日　　：2022 年 9 月 13 日

お問い合わせ：社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会　福祉推進係地域力強化推進事業

〒517-0022　三重県鳥羽市大明東町 2-5　鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188　FAX：0599-25-1117

mail：soumu@toba-shakyo.or.jp